



令和6年1月31日

指令課

スマホ映像で119番通報を「見える化」 映像通報システムLive119の運用を開始します

2月1日から、119番通報者がスマートフォンで撮影した現場映像を指令管制員に送信することができる「映像通報システムLive119」の運用を下記のとおり開始します。

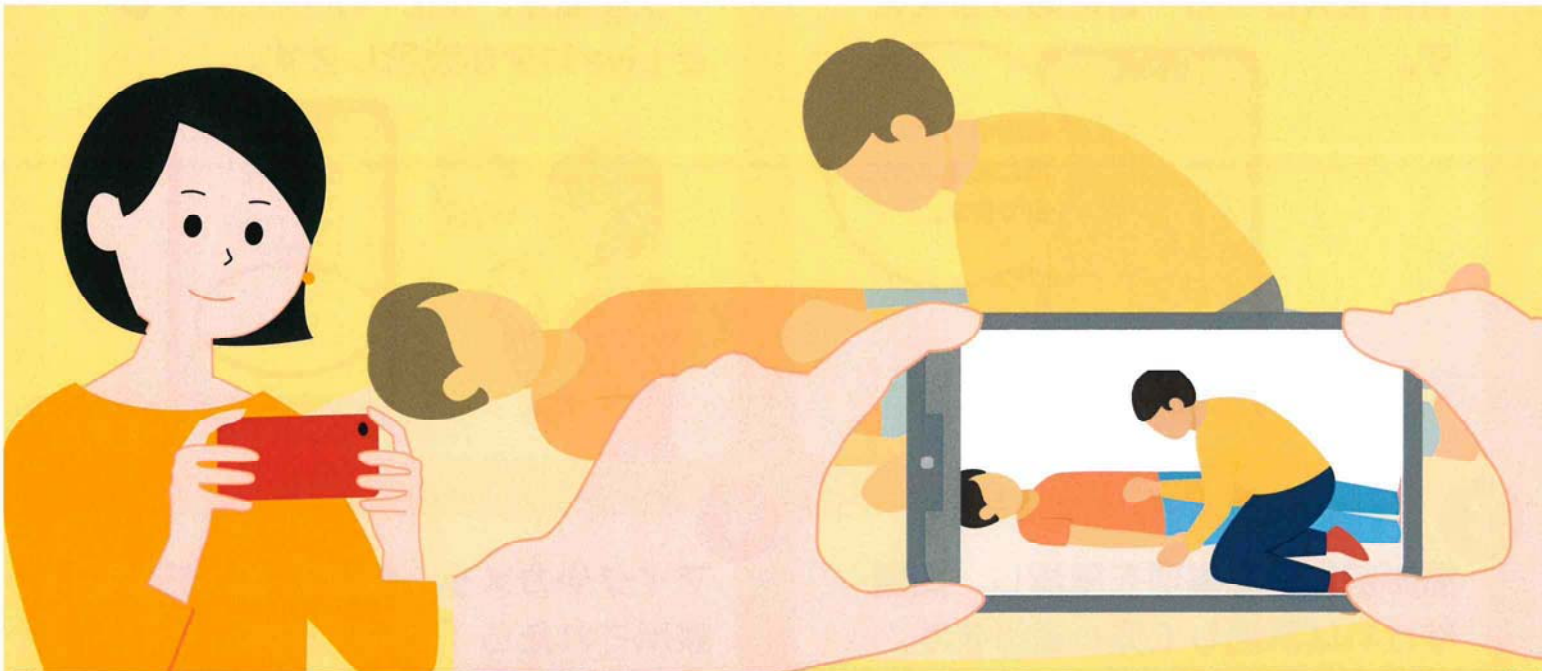
記

1 日時 2月1日（木）8：30～

- 2 内容
- (1) 映像通報システムLive119とは
通常119番通報に映像を加えることで、通報者が撮影する災害現場の映像を指令管制員がリアルタイムに確認できることや、指令管制員から通報者へ応急手当の参考映像を送信できるなど、迅速な現場活動を可能とするシステムです。
 - (2) どんなときに使うのか
 - ア 発生場所の把握が困難なとき
 - イ 発生状況を正確に伝えられないとき
 - ウ 緊急な応急処置が必要で、対応方法が分からないとき
- ※現場の状況を確認する必要があると指令管制員が判断した場合に、映像の送受信にご協力いただきます。

— 映像通報システム —
ライブ
Live119

映像通報システム Live119 は、現場と消防をリアルタイム映像でつなぐシステムです。



撮影している映像が、消防へ伝送されます



事前にアプリ等をダウンロードいただく必要はありません。
迅速な消防・救急活動に繋げるために、ご協力をよろしくお願いいたします。

くわしくは裏面またはホームページをご覧ください



スマートフォンからの119番通報で、消防が必要と判断したときには、安全確認を行い通報者へ映像送信の協力を依頼します。

1

Live119を開始する前に、電話の音声をスピーカー音に切り替えます。



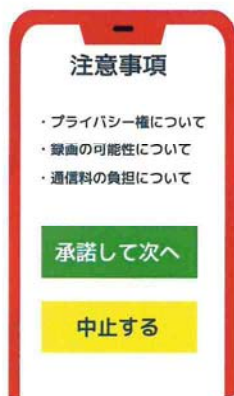
2

消防から受信したショートメッセージを開き、URLへアクセスするとLive119が起動します。



3

撮影前に注意事項を確認し、問題なければ承諾して先へ進みます。



4

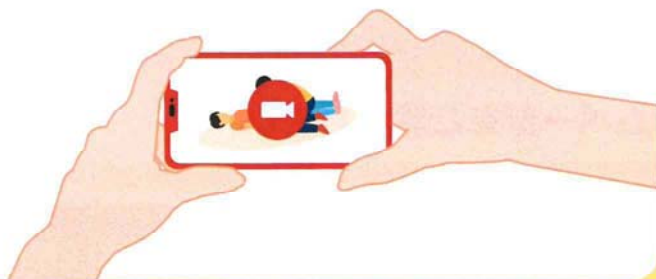
マイクやカメラ、位置情報の確認が表示されたら「許可」を押して先へ進みます。



マイク・カメラで「許可しない」を選択するとLive119の利用はできません。

5

ボリュームを上げた後、スマートフォンを横向きにします。ビデオカメラボタンが表示されたら、タップして撮影を開始します。



6

撮影している映像が、消防に伝送されます。

